

## 5. 参考資料

---

- ・ 河内長野市教育大綱・平成31年度教育推進プラン 施策の体系
- ・ 河内長野市教育委員会活動（令和元年度実施事業） 最重点項目一覧
- ・ 河内長野市教育立市宣言

# 河内長野市教育大綱

# 河内長野市教育推進プラン

## 基本方針

【基本方針Ⅰ】  
生涯にわたる学習の基礎となる知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を育みます

## 基本理念 めざす姿

ふるさとのつながりによる豊かな学び  
～輝く人づくりのために～

学校を地域の学びの核とした教育総合コミュニティの構築をめざします

【基本方針Ⅱ】  
郷土「ふるさと河内長野」に誇りを持ち、大切に育てる態度を育て、世界へも目を向ける人材を育成します

【基本方針Ⅲ】  
幼児期から青少年期まで、継続的・安定的に教育の質の向上を図る取組を推進します

【基本方針Ⅳ】  
地域総ぐるみで子どもを守り育む地域社会の実現をめざします

【基本方針Ⅴ】  
安全・安心で、質の高い教育環境を維持・充実します

【基本方針Ⅵ】  
生涯を通じて学び続け、学びの成果を活かすことができる場と機会を充実します

## 教育の重点目標

重点目標 1	確かな学力の定着
重点目標 2	豊かな情操と道徳心の定着
重点目標 3	健やかな身体づくりの充実
重点目標 4	人権尊重の精神の涵養
重点目標 5	支援教育の充実
重点目標 6	食に関する指導の充実
重点目標 7	伝統・文化等に関する教育の推進
重点目標 8	英語教育やICT環境等を活用した特色ある活動の充実
重点目標 9	多文化共生への支援
重点目標 10	歴史文化遺産の保存・継承と活用
重点目標 11	保幼小連携による幼児期の教育の充実
重点目標 12	豊かな未来を築く力を育む小中一貫性のある指導体制の充実
重点目標 13	家庭・地域との協働による学校づくりの推進
重点目標 14	青少年の健全な成長を支援する体制づくり
重点目標 15	子どもたちの放課後の育ちの保障
重点目標 16	家庭の教育力の向上
重点目標 17	地域総ぐるみで子どもを守り育む環境づくり
重点目標 18	安全・安心な学校施設の維持・充実
重点目標 19	学校教育を支える教育環境の維持・充実
重点目標 20	文化活動の活性化
重点目標 21	市民のニーズに応じた学びの場や機会の提供と市民の学習活動支援体制の充実
重点目標 22	スポーツ施設の充実と生涯スポーツ活動の推進
重点目標 23	社会教育の推進
重点目標 24	子どもたちや市民の読書活動の推進
重点目標 25	図書館や公民館図書室の充実

## 教育の重点施策

重点目標	平成31年度の重点目標ごとの主な取組み	※担当課
1	1.言語能力の育成の充実 2.教員の授業力向上 3.「わかる授業」と「学び合う学習集団づくり」の推進	
2	1.学校・家庭・地域が一体となった道徳教育の充実 2.道徳科の授業の充実	
3	1.子どもたちの体力向上への取組み 2.中学校 運動部活動について	
4	1.基本的人権の享有を保障する教育の推進(小中一貫した人権教育カリキュラムの充実) 2.学校が安心できる居場所となる集団づくり	
5	1.「ともに学び ともに育つ」インクルーシブ教育の推進 2.一貫した支援のための連携の充実 3.基礎的環境整備と合理的配慮の充実	②
6	1.安全で安心できる学校給食の推進 2.食育推進計画と連動した食育の推進	
7	1.郷土の歴史や文化・伝統に関するふるさと学の推進 2.古典に関する学習の充実	
8	1.NETと中学校英語教員を活用した小学校教員の英語力・授業力向上 2.小学1年生から4年生までの教育課程特例校による英語活動と、5、6年生の外国語科(英語)の先行実施 3.テレビ会議システムを活用した海外との交流授業の推進 4.ICTの効果的活用による授業改善の推進や情報活用能力の育成	
9	1.多文化共生理解のための啓発事業等の推進 2.多言語による情報提供の推進 3.国際交流関係団体との連携強化 4.新・国際化/多文化共生ビジョンの策定	⑤
10	1.指定文化財の保存・継承と活用の推進 2.未指定文化財の調査 3.ぐるっとまちじゅう博物館の開催及び子ども文化財解説の実施	③
11	1.保幼小連携の充実と「河内長野市幼児教育推進指針」をふまえた取組みの推進 2.障がいのある幼児のスムーズな就学に向けての取組みの推進	
12	1.「めざす子ども像」の共有と学力向上を柱とした小中一貫教育の推進 2.教育効果の高い学校のあり方についての研究の推進	②
13	1.学校運営協議会の充実 2.教育コミュニティづくりの推進	
14	1.青少年を育む地域での活動、交流機会の深化 2.青少年の健全な成長を支援する体制づくり 3.通学路等の安全確保や見守り活動の実施	
15	1.放課後児童会の適切な運営 2.放課後子ども総合プランの充実	④
16	1.家庭教育講座や親学習などの学習機会の提供 2.市民主体による「親力推進協議会」の活動の支援	
17	1.学社連携・融合事業の充実 2.地域学校協働活動推進事業の充実 3.子どもの体験活動機会の充実	
18	1.学校施設の非構造部材の耐震化の推進 2.学校施設の空調設備整備の推進 3.学校施設の老朽改修の推進 4.学校施設の災害復旧の推進 5.小学校校門の安全管理の推進	①
19	1.教育情報ネットワークシステムの運営管理 2.学校図書館の充実 3.学校図書館蔵書管理システムによる蔵書管理	
20	1.古典に関する普及啓発事業の充実 2.河内長野市文化祭の展開 3.指定管理者制度による文化振興事業の推進 4.アウトリーチ事業の拡充	
21	1.河内長野市民大学「くろまる塾」を中心とした生涯学習の推進 2.市民の自主的な学びの場や機会の充実 3.生涯学習情報の発信強化 4.生涯学習相談体制の整備 5.多様な活動の場の確保 6.指定管理者制度による生涯学習事業の推進	⑤
22	1.スポーツ普及啓発事業の実施とスポーツ活動の普及・振興 2.指定管理者によるスポーツ施設の円滑な運営 3.下里運動公園の利用促進	
23	1.社会教育の推進 2.社会教育委員会議及び公民館運営審議会の開催	
24	1.第3次子ども読書活動推進計画の推進 2.市民の読書活動を支援する取り組みの推進 3.地域や市民との連携による読書活動の推進 4.図書館資料の活用促進	⑥
25	1.読書週間や読書活動の推進 2.読書活動のサポートや環境整備の実施 1.高度情報化に合わせた課題解決型図書館としてのサービスの構築 2.公民館図書室・自動車文庫の資料整備など読書環境の拡充	② ⑥

※①教育総務課 ②教育指導課 ③文化財保護課 ④地域教育推進課  
⑤文化・スポーツ振興課 ⑥図書館

# 河内長野市教育委員会活動(令和元年度実施事業) 最重点項目一覧

重点目標	重点目標ごとの主な取組み	取組みの内容	教育の現状 掲載頁	教育委員会 担当課
1 確かな学力の定着	1. 言語能力の育成の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の美しさや表現の多様性に触れたり、自分の考えや気持ちを適切に表現したりすると同時に、郷土に対して目を向け、大切に思う気持ちを持つ子どもを育成するため、市内全域で子どもたちの豊かな言葉の力を育成する機会として「言葉きらめきFestival」を開催した。</li> <li>・次期学習指導要領の柱である「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、学力向上担当者研修(研究授業・討議会等)を実施した。</li> <li>・全国学力・学習状況調査の結果分析に基づき、全教科にわたり、複数の情報を関連付けて答えを導き出す課題に取組ませたり、目的に応じて自分の考えを書く場面を設定し説明する活動を積極的に取り入れたりし、主体的・対話的で深い学びのある授業の実現を推進した。</li> </ul>	23	教育指導課
8 英語教育やICT環境等を活用した特色ある活動の充実	2. 小学1年生から4年生までの教育課程特例校による英語活動と、5, 6年生の外国語科(英語)の先行実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全市立小学校教員・中学校英語科教員対象の英語研修を実施し、教員のスキルアップを図ることで、コミュニケーション場面を取り入れた授業を行う教員が増加した。また、テレビ会議システムを活用した国際交流を積極的に推進することで、国際化に対応する力の基礎となる英語に親しむ機会や、英語によるコミュニケーション能力の向上を図ることができた。さらに、小学校英語の令和2年度の教科化に向けて、教員研修を実施するとともに、中学校区ごとに公開授業を行い、外部からの意見を取り入れることで教職員の指導力向上を推進した。</li> <li>・市内全小学校6年生のクラスに市雇用の外国人英語指導員を数名派遣し、「モバイル英語村」を実施した。外国人英語指導員の説明や会話は、オールイングリッシュで行い、児童一人ひとりが英語でコミュニケーションを取る機会を設けた。</li> <li>・公益財団法人日本英語検定協会主催の実用英語技能検定の中学3年生の受験に対して、原則3級以上を受験する生徒の検定料を市が負担することにより、外部調査による英語能力評価を各生徒が得る機会を設け、英語力及び学習意欲の向上を図った。</li> </ul>	43	教育指導課
9 多文化共生への支援	1. 多文化共生理解のための啓発事業等の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民ひとりひとりの国際感覚が養われるとともに、多様な文化や価値観を理解しあい、外国人市民との対等な関係を築きながら支えあつてともにくらすまちをめざし、「河内長野市国際化・多文化共生ビジョン」を策定した。</li> </ul>	48	文化・スポーツ 振興課
10 歴史文化遺産の保存・継承と活用	1. 指定文化財の保存・継承と活用の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金剛寺無量寿院・籠堂保存修理事業をはじめとする全20件の国指定文化財保存事業、福田家住宅管理費など全7件の府指定文化財保存事業、西代神楽保存継承など全12件の市指定文化財保存事業に対し、指導助言し、補助金を交付した。</li> <li>・また、平成30年度からの繰越事業として、金剛寺境内など全2件の復旧工事を行い、補助金を交付した。</li> </ul>	51	文化財保護課
15 子どもたちの放課後の育ちの保障	1. 放課後児童会の適切な運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生(1年生から6年生)に対し、保護者に代わって適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的に実施。令和元年度は、計30クラス体制となったが、待機児童を出すことなく運営を行った。</li> <li>・また、放課後児童会の平日夕方の開所時間の1時間繰り下げと、土曜日、夏休み期間等の開始時間の30分の前倒しを継続した。また、前年度に引き続き1月4日・5日の開設を行い、安全で安心な児童の居場所の確保の充実に努めた。</li> </ul>	72	地域教育推進課
18 安全・安心な学校施設の維持・充実	2. 学校施設の空調設備整備の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設の普通教室に空調設備を整備することにより良好な教育環境の確保を図るため、前年度の全市立中学校への整備に引き続き、今年度については、全市立小学校13校の普通教室に空調設備を整備するための工事を実施した。</li> </ul>	80	教育総務課
19 学校教育を支える教育環境の維持・充実	1. 教育情報ネットワークシステムの運営管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員が実施する校務電子化に向け、統合型校務支援システムの選定及びグループウェアシステムの統廃合、令和2年度からの先行校(小学校2校、中学校2校)での校務電子化に向けた導入準備を行った。</li> </ul>	84	教育総務課
22 スポーツ施設の充実と生涯スポーツ活動の推進	2. 指定管理者によるスポーツ施設の円滑な運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設利用者の駐車場利用状況を改善し、施設の維持管理や将来の改修に備え財源を確保することを目的に、下里運動公園・総合運動場、大師総合運動場・市民総合体育館の駐車場の有料化を行った。</li> </ul>	96	文化・スポーツ 振興課
24 子どもたちや市民の読書活動の推進	1. 第3次子ども読書活動推進計画の推進 2. 市民の読書活動を支援する取り組みの推進 3. 地域や市民との連携による読書活動の推進 4. 図書館資料の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「河内長野市第3次子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書環境に関わる市内の各関係・団体・ボランティアとの連携を図った(0~18歳の登録率目標40%のところ49.1%達成)。また、新型コロナウイルス感染拡大による臨時休館時にも放課後児童会15ヶ所へ595冊のバック貸出を行うなど配送による積極的な貸出もを行い、子どもたちの読書活動の推進に努めた。</li> <li>・対面朗読ボランティアと図書館司書が知的障がい者福祉施設などを訪問し、持参したマルチメディアデジター(写真・絵・図などが豊富なパソコンでやさしく読める本)を紹介したほか、個別に知的障がい者福祉施設で代読(計2回)や視覚障がい者サロンで対面朗読(計1回)を実施し、読書活動を支援した。新たに導入したプロジェクターによりグループホームでの回想DVDの上映も1回実施した。</li> <li>・市民公益活動支援センター(るーぶらざ)との連携により、図書館にて地域の課題解決に役立つ活動案内などのチラシ132件、2329枚を収集提供し、市民の生涯学習の促進に努めた。</li> <li>・図書館へ東京大学史料編纂所や大阪大学から寄贈された河合寺、観心寺、金剛寺、八幡神社に伝来の中世文書のカラーデジタル画像を図書館のパソコン上で3月から公開した。</li> </ul>	109	図書館 教育指導課
25 図書館や公民館図書室の充実	1. 高度情報化に合わせた課題解決型図書館としてのサービスの構築 2. 公民館図書室・自動車文庫の資料整備など読書環境の拡充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館内に英語多読本を680冊(累計1,106冊)整備し、年間7,130冊貸出しするとともに、国際交流協会と英語のおはなし会を共催するなど、英語の学習環境の向上に努めた。</li> <li>・各所蔵図書の蔵書構成の見直しを行った後に除籍した資料などのリサイクル本をコミュニティーセンターや公園緑化協会のほか、新たに市立小中学校に1,124冊を学校図書館の司書の選定により配付し、文庫設置などに活用した。</li> </ul> <p>※令和元年度の個人貸出冊数は961,936冊、図書館、自動車文庫、公民館図書室の蔵書冊数は505,277冊、登録者数は47,608人、うち広域登録者の占める割合は16%に増加、利用者アンケートによる職員に対する満足度は5段階評価で4.5と高い評価であった。</p>	116	図書館



# 河内長野市教育立市宣言

## 前文

河内長野市は、美しい自然、豊かな伝統や文化に包まれたまちとして歴史を築くとともに、市制施行以来、さまざまな都市基盤の充実に努めてきました。

日本の社会は、人口の減少や少子高齢化の到来の中で、技術革新、産業構造の変化、情報化、国際化などがよりいっそう進展した知識基盤社会へと移行していきます。

このような大きな変化の中であって、一人ひとりの健康で充実した人生のため、市民自らの意思と行動で、学びの場や機会を創出する生涯学習社会の構築が必要です。

そして、「わがまち河内長野」の活力を維持・充実させ、まちの魅力をさらに高めるためには、人々の根源的な営みである教育に大きな力を注ぎ、地域社会を再生させることを通じて、都市基盤を、潤いと魅力と夢があふれる生活基盤へと向上させなければなりません。

私たちは、教育が果たすべき役割を自覚し、人々が創り上げた教育の理念や目標をふまえ、市の発展、まちづくりの柱として教育を据え、その振興に向けて、市民総意のもとで協働して取り組むため、ここに教育立市宣言を行います。

## 宣言

私たちは、未来の宝として、学ぶ意欲に富み、心やさしくたくましい子どもたちを育てます。

私たちは、人を大切にする人権感覚の豊かな子どもたちを育てます。

私たちは、家庭の力、地域の力、学校の力など、市民の力のつながりを大切にし、市の未来を担う人となります。

私たちは、わがまち河内長野の伝統や文化を大切にし、ふるさとや地域を愛する市民となります。

私たちは、豊かな学びの場のもとに、生涯にわたって学び続け、自らの人生を充実させるとともに、学びの成果を活かして社会に貢献します。

